

地域と共に歩む学校

あわら市新郷小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

| 項目 | 回数 |
|---------------|---------|
| 地域・学校協議会 | 3回 |
| 中学校区を単位とした協議会 | 0回 |
| 地域及び家庭への学校公開 | 11回 11日 |

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

| | |
|-------------------|------|
| 講師・ゲストティーチャー | 120人 |
| 授業ボランティア (含: 低ボラ) | 20人 |
| 登下校支援ボランティア | 450人 |
| その他 (読み聞かせボランティア) | 100人 |

(3) 特色ある活動

テーマ「ふるさと教育」

具体的活動内容

- ①地区との合同体育祭
- ②新郷っ子ごみ0隊
- ③ふれあい学級
- ④そば打ち交流会
- ⑤餅つき交流会



テーマ ふるさと教育

①地区との合同体育祭

9月18日に地区と学校の合同体育祭を行った。

地区の体協が中心となり、地域と学校で相談しながら企画運営を行った。当日は住民全員の参加で、和やかな一日を過ごした。特に「芦原音頭」は三世代で踊り交流を深めることが出来た。

②新郷っ子ごみ0隊

5月2日に全校児童が各地区の区民館・公園等のゴミ拾いを行った。区長や地区の住民の協力を得て、沢山のゴミを拾い、ふるさとをきれいにしようという気持ちをもてた。

③ふれあい学級

10月29日に午前中児童が「総合的な学習の時間」の発表を行い、午後は、保護者や祖父母とゲームを楽しんだ。三世代が一緒になって遊びに興じたりする元気な姿が見られた。

④老人会主催の「そば打ち交流会」

12月22日に、老人会や区長会の協力を得て、そば打ち交流会を行った。そば打ち名人が指導をしてくださり、お年寄りと保護者、児童との三世代の交流ができた。打ちあがったそばも大変好評であった。

⑤地域の方と「餅つき交流会」

2月8日に1年から4年の児童と、地域の方の協力を得て「餅つき交流会」を実施した。

餅つきを通して地域の食文化や昔の暮らしの様子を知ることが出来た。

成果と課題

・新郷小学校はもともと地域との結びつきが強く、地域の協力もあり児童のいない家庭や区長会・老人会とも連携した活動をすることができた。特に低学年と共に下校指導をしてくれる地区も有りとても大きな成果であった。現在地域の人材をゲストティーチャーとして招いてはいるが、多様な分野のゲストティーチャーの発掘と活用をしていくことも必要である。

